

■調査概要

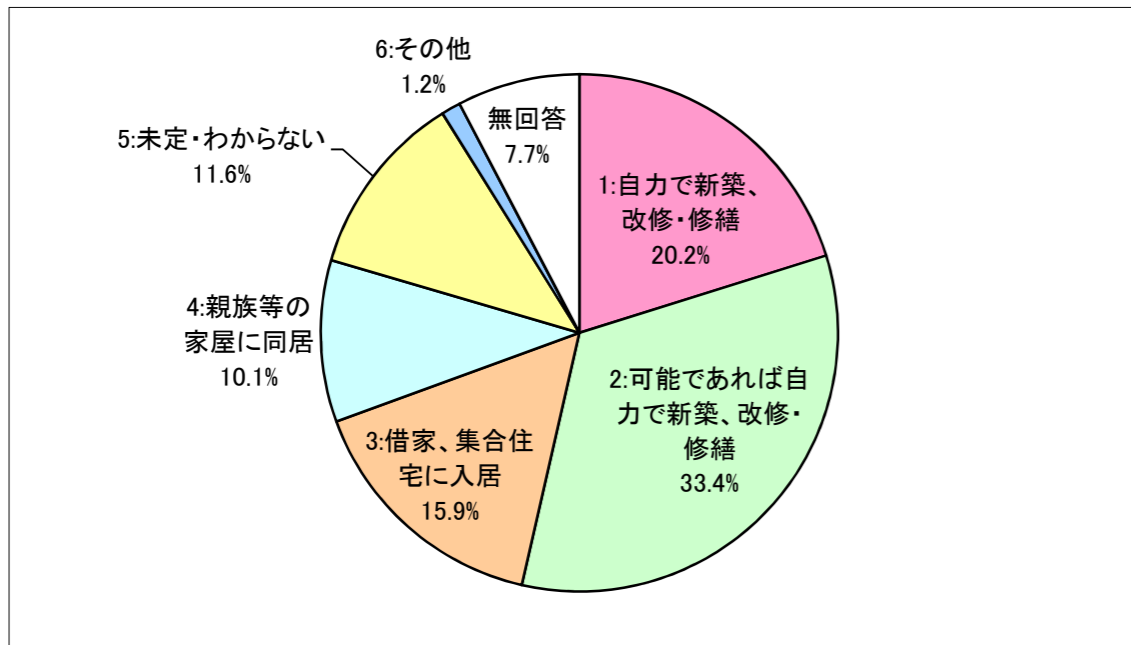
- <調査実施主体> 陸前高田市(復興対策局)
- <調査の目的> 被災世帯の今後の居留意向、特に高台移転や公営住宅への入居意向を把握し、復興計画検討にあたっての基礎資料とする。
- <調査の対象> 被災された全世帯(3,842世帯)の世帯主
- <調査方法> <応急仮設住宅入居者> 応急仮設住宅の自治会長を通じて直接配布・回収  
<上記以外> 郵送による配布・回収(または市役所内設置の回収箱へ投函)
- <調査期間> 8月22日(月)~9月2日(金)  
※ただし、期限以降に回答があったものも適宜集計に追加)

■回収状況(平成23年9月20日現在)

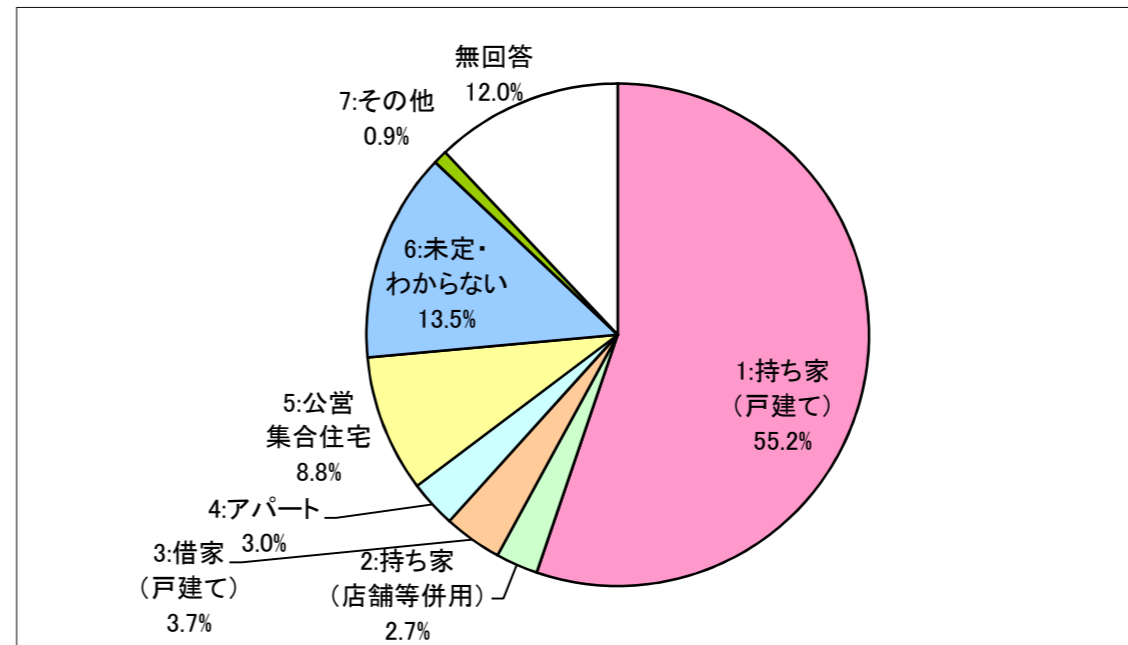
	[A] 配布数		[C] 実質配布数 (A-B)	[D]回収数	
		[B] うち不達 (宛先不明)数			[E] 回収率 (D/C)
応急仮設住宅入居者	2,184	0	2,184	1,828	83.7%
上記以外	1,658	147	1,511	879	58.2%
合計	3,842	147	3,695	2,707	73.3%

■調査(中間集計)結果

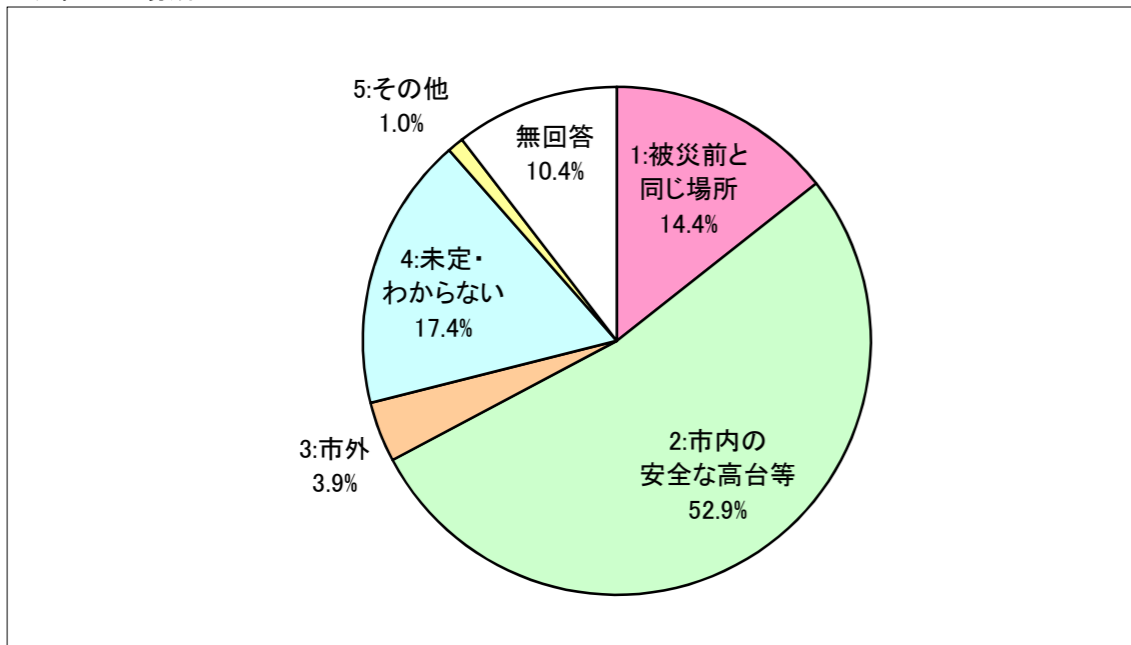
1)お住まい再建についてのお考えは



2)希望する住宅の種類は



3)希望の場所は



4)お住まいの再建、入居に重要と思うことは (※主なもの3つまで選択)

